

令和6年度事業報告

通所リハビリテーション恵の杜

基本方針に対する達成状況	令和6年度は通所として、信頼関係を基盤に、利用者に安心を提供することを最優先とする。また、家族の信頼を得るために、通所職員全員で努力を続けており、令和7年度は地域の未来を担う重要な役割を果たしていきたいと考えている。
重点項目に対する達成状況	令和6年度は、「多くの地域の方が恵の杜通所リハビリテーション知る」を重点目標にするが、日常業務に追われ、営業活動に行くことができず地域にアピールすることができなかった。また、リハビリ強化型のデイケアの構築も未達成であった。
稼働目標に対する達成状況	令和6年度は前年度に比べ、大きく稼働が上昇し収入も上がる。しかし、下半期は入院・施設入所になる利用者が増え、新規の利用者の依頼もなくなり、他サービスに移行する利用者も増え、厳しい経営状況となる。また、通所リハビリテーション利用者が介護老人保健施設恵の杜に入所するケースが増えてきているので、入所と連携体制を強化した。
予算執行状況	物価高で光熱費の値上がりの中、支出増になっている。令和6年度は収入増になったが、目標は未達成となる。
事業およびサービス目標に対する達成状況	令和6年度は大きなサービスの変更、大きな事故等の発生はなかったが、積極的に営業活動、地域交流を行うことができなかった。令和7年度は出来る範囲で居宅介護支援事業所等、地域の方に営業活動を行い、通所リハビリテーション恵の杜を再度アピールしていきたい。
その他事業計画に対する達成状況	職員の育成について、介護職は感情労働。日々の業務で、ストレスを溜めている多い職種、限られた人材で業務を遂行していくには、仕事内容がハードすぎる、通所職員は高齢化、職員育成は通所として最重要課題である。

月平均稼働

月	定員	稼働目標	稼働実績	備考欄
4月	24人	23人	20人	
5月	24人	23人	20人	
6月	24人	23人	21人	
7月	24人	23人	22人	
8月	24人	23人	21人	
9月	24人	23人	22人	
10月	24人	23人	22人	
11月	24人	23人	22人	
12月	24人	23人	20人	
1月	24人	23人	20人	
2月	24人	23人	19人	
3月	24人	23人	19人	

利用者別の内訳（人）

月	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	その他	合計
4月	7	7	5	17	12	6	2	1	57
5月	9	8	5	16	12	6	3	0	59
6月	10	9	5	17	12	6	2	0	61
7月	9	10	5	17	13	7	2	0	63
8月	10	11	4	17	13	7	2	0	64
9月	8	10	6	19	14	7	1	0	65
10月	9	10	6	20	13	6	1	0	65
11月	11	10	6	21	12	6	2	0	68
12月	10	9	7	20	12	6	2	0	66
1月	10	9	8	21	13	4	2	0	67
2月	9	9	9	21	10	3	1	0	62
3月	9	11	9	20	10	3	1	0	63

年間行事等の報告

4月	お花見
5月	端午の節句
6月	特になし
7月	七夕
8月	特になし
9月	敬老会
10月	お月見
11月	紅葉狩り
12月	クリスマス会
1月	お正月遊び
2月	節分
3月	特になし